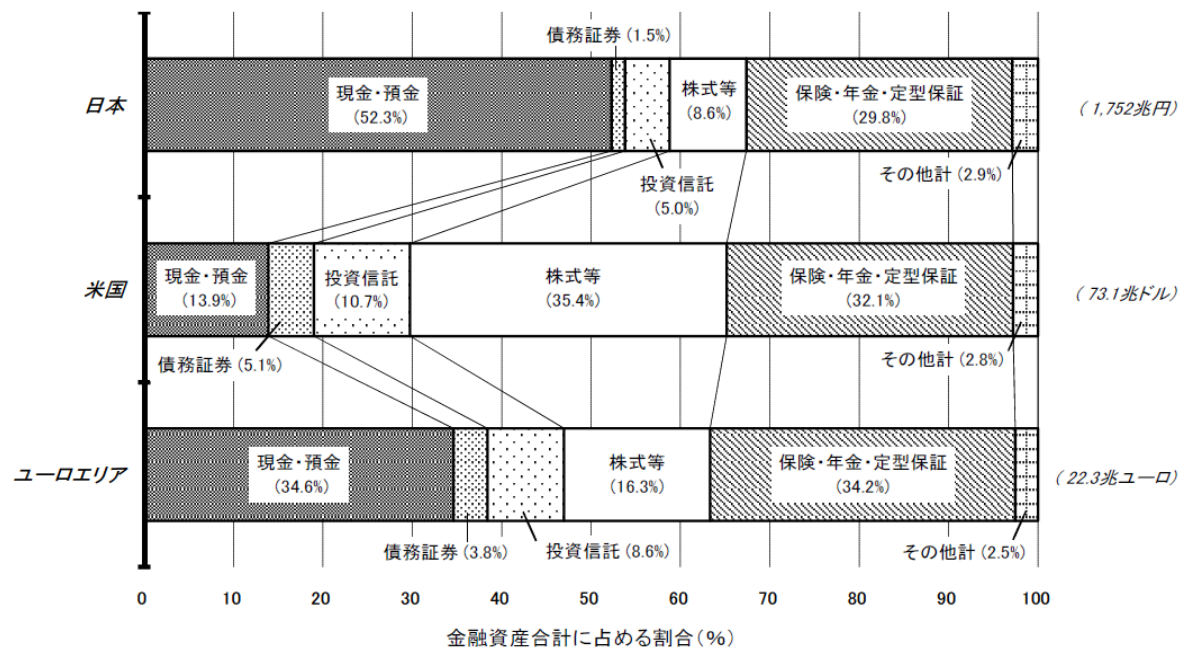


家計の資産構成の日米欧比較

家計の資産構成の日米欧比較



*「その他計」は、金融資産合計から、「現金・預金」、「債券証券」、「投資信託」、「株式等」、「保険・年金・定型保証」を控除した残差。

日本の家計の資産構成(2016年9月末)は、「現金・預金」の比率が52.3%と過半を占め、「株式等」の比率は8.6%であるのに対し、米国の場合(2016年9月末)は、「現金・預金」の比率は13.9%と少なく、「株式等」の比率が35.4%と最も大きくなっている。

一方、ユーロエリアの場合(2016年6月末)は、「現金・預金」の比率が34.6%であるのに対し、「株式等」の比率は16.3%となっている。

出所：日本銀行

「資金循環の日米欧比較」(2016年12月22日)より作成

(注)日本及び米国は2016年9月末現在、ユーロエリアは2016年6月末現在。